

令和6年11月1日

報道機関各位

中南地域県民局地域連携部長
(公印省略)

【開催案内】「りんご産業の歴史と未来」企画展・セミナーの開催について

平素より県行政の推進に当たり格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

青森りんご産業の歴史は、明治8年から始まり、今日では、青森県を代表する主要な産業となっています。

また、日本初のシードル広域販売製造会社として、昭和29年に設立された「朝日シードル株式会社」の工場だったれんが倉庫は、往時の姿のまま、近代芸術の拠点として、弘前れんが倉庫美術館として引き継がれています。

そこで、令和7年度に青森りんご150周年を迎えるにあたり、りんご産業に係る歴史を紐解き、当時に思いを馳せ、持続可能な地域の未来を考える機会を創出するため、弘前れんが倉庫美術館において、りんご産業の歴史と将来の地域社会を題材としたセミナー及び企画展を開催しますので、取材方よろしくお願いたします。

記

1 実施内容及び実施期間等

(1) 「りんご産業の歴史と未来」企画展

日時：令和6年11月6日（水）～令和6年11月18日（月）

場所：弘前れんが倉庫美術館 2階市民ギャラリー

(〒036-8188 弘前市吉野町2-1)

内容：りんご産業の歴史、日本初の広域販売シードル工場の誕生、弘前れんが倉庫とまちづくり

(2) 「りんご産業の歴史と未来」セミナー

日時：令和6年11月18日（月） 16:10～17:20

場所：弘前れんが倉庫美術館 1階スタジオB

(〒036-8188 弘前市吉野町2-1)

講師：ニッカウキスキー株式会社 弘前工場 理事 工場長 瀧瀬 生

内容：創業70年を迎える朝日シードル株式会社設立から、現在のニッカウキスキー株式会社弘前工場にいたる歴史等

参加者：一般住民（弘前大学留学生を含む）35名程度

2 開催概要

別添チラシのとおり

3 その他

セミナーの取材にあたっては、事前に以下担当まで御連絡くださるようお願いいたします。

報道機関用提供資料	
担当部署	中南県民局地域連携部
担当者	地域支援チーム 久保田 聡 阿部 ななみ
電話番号	直通 0172-32-2407
報道監	地域連携部長 雪森 正三

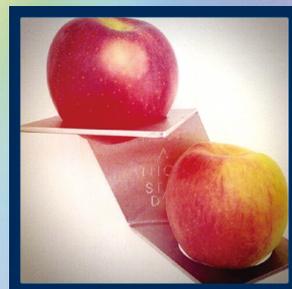
「りんご産業の歴史と未来」 企画展 & セミナー

「りんご産業の歴史と未来」企画展

明治8年に青森県庁に植栽された
「りんご」と「創業70年 シードル工場」の歴史を遡る

令和6年 11月6日(水)～令和6年 11月18日(月)

場 所：弘前れんが倉庫美術館 2F市民ギャラリー



申込二次元コード

「りんご産業の歴史と未来」セミナー

～創業70年 シードル工場の誕生～

開催日時 令和6年 11月18日(月)

16時10分から17時20分

場 所：弘前れんが倉庫美術館1F Bスタジオ

講師

ニッカウヰスキー株式会社

弘前工場 理事 工場長 瀧瀬 生

募集人員 35名(定員になり次第終了)

申込締切 令和6年11月13日(水)

主 催：青森県中南地域県民局地域連携部

E-mail：ch-renkei@pref.aomori.lg.jp

問合せ：0172-32-2407

4 質の高い教育を
みんなに



10 人や国の不平等
をなくそう



11 住み続けられる
まちづくりを



「りんご産業の歴史と未来」 企画展&セミナー

◆明治8年青森県庁に「りんご」が植栽され150年を迎える

令和6年 11月6日(水)～令和6年 11月18日(月)

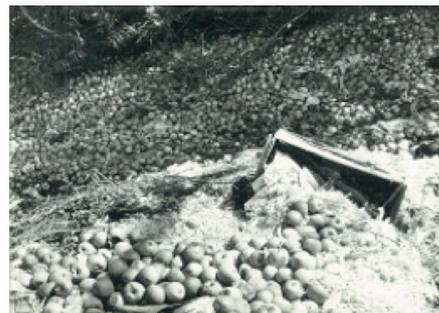
明治8(1875)年ジョン・イング西洋りんご紹介



渋川伝次郎 戦後のりんご産業の復興に尽力



昭和43(1968)年 山川市場(国光の大量投棄)

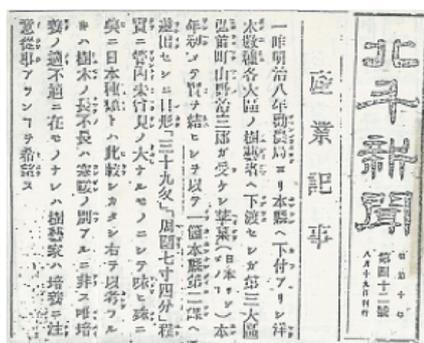


昭和63(1988)年 煉瓦倉庫通りの様子



(撮影 佐藤 正治氏)

明治10年弘前市相良町に紅魁結実



(青森県りんご協会提供)

◆創業70年 日本初の広域販売シードル工場の誕生

令和6年 11月18日(月)

第1部 16時10分～17時

第2部 17時～17時20分

ニッカウヰスキー株式会社 弘前工場
理事 工場長 瀧瀬 生

昭和29年(1954年)にシードル会社朝日シードル株式会社を設立。弘前市・吉野町にシードルをつくるための工場(旧吉野町工場)が誕生した。工場跡地は煉瓦の姿そのままに、「弘前れんが倉庫美術館」として受け継がれている。

昭和40年(1965年)に弘前市・栄町に現在の弘前工場を建設。昭和60年(1985年)に非加熱のシードルを開発し、現在に至る歴史等を現弘前工場長として紹介する。

弘前れんが倉庫美術館

弘前生まれの実業家・福島藤助は、日本酒の醸造家に転身し、別の場所にあった酒造工場を、1907年に現在の場所に移築した。

現存する建物は、大正12年(1923年)頃に建てられたとされている。

福島は、酒造工場を煉瓦造りにこだわり、「仮にこの事業が失敗しても、これらの建物が将来のために遺産として役立てばよい」と語った。

朝日シードル株式会社当時の面影が残る、建物の一部を紹介する。

主催：青森県中南地域県民局地域連携部

E-mail: ch-renkei@pref.aomori.lg.jp

問合せ：0172-32-2407

